

2022 年度 第 2 回幹事会議事録

日時：2023 年 2 月 9 日（木） 19:00～20:30

場所：Alice aqua garden 田町

出席者(敬称略)：牛場、小谷、長谷川、池田、真壁、松村、伊藤、斉藤、恒川、岩田、品田、竹内、玉井、坂上、神島、青木、腰高、杉浦、荒木、山田、松尾、徳永

【報告事項】

1. 現役報告

- ・連盟戦は上位リーグ 4 位（全体 4 位/11 チーム）
- ・来年度幹事学年は 64 期、役職なども既に決まっている
- ・OB 訪問も順調に進んでおり、12 社/人程度実施している

2. SO 関連

- ・コロナ禍ではあるものの、徐々に通常体制に戻りつつある
- ・今年はベルリンで世界大会開催。アスリート・ボランティアの数が足りていない状況
- ・引き続き、OB 会の協力を是非お願いしたい

3. ANW 関係

- ・東海、九州はコロナ感染拡大をうけ、残念ながら直前で開催見合わせ
- ・関西のみ、11 月 9 日に 7 名@京都で開催

4. OB 総会について

- ・3/18@Alice aqua garden 田町で実施
- ・第一部：開会の辞、議長選出、各種報告事項・承認事項、全体総括
- ・第二部：還暦祝い品贈呈（25 期）、新 OB 受入会（62 期）

【承認事項】

1. 2022 年度決算案について

- ・317 名から年会費を徴収、収納率は 88%（例年並みで安定）
- ・支出は、イベントを行ったもの(名簿・機関誌・銀杯・アーカイブ、等)については予算通り、イベントが行えなかったもの(楽籠大会・OB 総会補助・ANN、等)は支出無しという状況
- ・単年度収支は 147 万円収入超過で、2023 年度への繰越金は 696 万円となる見込み

2. 2023 年度予算案について

- ・収入は 317 名の OB 会費、7 名の OB 会入会金を想定
- ・支出の特記事項は名簿印刷費の値上げ、OB 総会全額補助
- ・その他支出（楽籠大会、現役補助、等）は昨年レベルで予算を組んでいる
- ・収入 387 万円、支出 384 万円で、残高は 700 万円程度となる見込み
⇒承認され、総会に諮ることになった

意見(1)：OB 総会全額補助について、少しでも会費をとった方が良いのではないか

⇒ 特に若手を中心に参加してもらうきっかけを作りたい、また、3年連続で総会が開催できていないという背景もある。過去からの蓄積もあるので今回は会費なしで開催してみたい

意見(2)：繰越金の使い道を考えて欲しい

⇒ 皆さんに納入いただいている OB 会費なので、事務局が案を出すのではなく、全 OB で議論する場を設けても良いのではないかと

意見(3)：3年間開催できておらず、若手を集めるという意味でも全額補助で問題ないとする
コロナが原因で本来使うべきお金が繰越になっているだけなので、問題ない

意見(4)：若手参加率が低い現状を打破するための試みとして、また、同期での交流を促進する、という意味でも総会全額補助で問題ないとする

3. 役員人事について

- ・全員再任で起案予定

【審議事項】

銀杯の位置付けは、①現役卒業記念品、②OB 会入会の証、③現役卒業記念品+OB 会入会の証、④心意気等伝達ツール、のいずれにあたるかを議論した

意見(1)：④心意気等伝達ツールとして続けるべき。①～③という位置付けであれば継続する必要はない。
銀杯でないなら意味がないと考える

意見(2)：最近の卒業生は①現役卒業記念として認識している人が多いのではないかと

意見(3)：楽籠の家紋、シンボルとしての記念品授与を継続してもいいのではないかと
今の若手は川先と言われてもピンとこない

意見(4)：銀杯は④という認識

川先の“本物”は何か、というこだわりを体現するものとして銀杯を捉えている

銀杯の位置付けについて、その他に出た意見も踏まえ、
総会では「卒業記念関連費」として予算案を提出し審議することとした

【その他】

1. OB 総会出欠確認について

- ・従来の往復はがきから、Google フォームを用いたやり方に移行する予定
- ・往復はがき代削減につながっている
- ・メールアドレスがない 14 名についてはハガキで別途案内予定

以上